

2022 年度

第96回 関西学生選手権水泳競技大会 第58回 関西女子学生選手権水泳競技大会 兼 第98回 日本学生選手権水泳競技大会関西支部予選会

6月18日(土)～7月3日(日)	水球競技……………京都	京都大学プール
7月10日(日)		大阪 丸善インテック大阪プール
7月22日(金)～7月24日(日)	競泳競技……………大阪	丸善インテック大阪プール

競泳競技

(大会コード：5022407)

- 主催 (公財)日本水泳連盟 学生委員会 関西支部
- 後援 (一財)大阪水泳協会 (予定)
- 期日 2022年7月22日(金)～7月24日(日)
- 会場 丸善インテック大阪プール (公認 50m・10レーン) 【〒552-0005 大阪市港区田中3-1-20】
- 競技方法 (1)競技は、(公財)日本水泳連盟競泳競技規則により、種目別・男女別に行い、学校対抗とする。
(2)800m・1500m自由形とリレー種目はタイムレース決勝とする。それ以外の種目は予選と決勝を行う。また、予選と800m・1500m自由形はリーグ混成で行う。
(3)決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。ただし棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
(4)決勝進出および補欠について、同記録で予定人員を超えた場合は、抽選によって優先順位を決定する。

6. 競技種目

	男子					女子				
	50	100	200	400	1500	50	100	200	400	800
自由形										
背泳ぎ		100	200				100	200		
平泳ぎ		100	200				100	200		
バタフライ		100	200				100	200		
個人メドレー			200	400				200	400	
フリーリレー				4×100	4×200			4×50	4×100	
メドレーリレー				4×100					4×100	

※男子1部・女子1部に所属する学校は、リレー種目への出場義務を有する。

※女子4×50mフリーリレーは女子2部に所属する学校のチームが出場できる。

※女子4×200mフリーリレーは女子1部に所属する学校のチームが出場できる。

7. 申込規定 資格

- (1)2022年度(公財)日本水泳連盟学生委員会関西支部加盟校で、競技者登録が完了している者。
- (2)2021年4月1日以降の公式競技会または公認競技会において記録を樹立した者(チーム)は、その種目に限り申し込むことができる。
- (3)リレー種目のみに出場する選手は必ず、リレー要員として申込すること。
- (4)次の種目については、下記の標準記録を突破していなければ申し込めない。

種目		男子(短水路・長水路)			女子(短水路・長水路)	
		1部	2部	3部	1部	2部
自由形	400m	4:36.39	4:56.39	5:36.39	5:20.29	5:40.29
	800m	—	—	—	11:35.09	11:55.09
	1500m	19:02.69	19:32.69	20:32.69	—	—
個人メドレー	400m	5:25.69	5:35.69	5:55.69	6:15.09	6:30.09

申込制限 1校1種目3名以内、1名2種目以内(リレー種目は除く)。

申込金 (1)団体参加費 1部リーグ校 50,000円/校 男女双方で該当する場合は、1口分の負担とする。

(2)種目参加費 1名1種目につき 2,000円

リレー1種目につき 2,500円

やむなく、予選を行った決勝種目を棄権する場合は、決勝棄権料3,000円を徴収する。

(3)申込金は後納とする。大会終了後速やかに送金し、7月29日(金)までに大会申込書(様式1)

と振込明細書をメールで会計委員会：<kaikei.kcsa@gmail.com>へ送付すること。

- 申込書類 大会申込書(様式2)・競技会申込み(エントリー-TIME)一覧表・競技会申込み(リレー)一覧表・競技会参加申込明細表 ※いずれもPDF形式で準備すること。

- 申込締切 7月1日(金)正午(必着)

- 申込先 情報システム委員会：<info.kcsa@gmail.com>へメールで送付すること。

- エントリー会議 7月19日(火)午後6時 オンライン会議システム

12. 得点 種目ごとに、その成績により、下記の通り得点を与える（リレーは2倍とする）。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
決勝	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

タイムレース決勝競技に関しては、その結果（リーグ混成で行う競技では、リーグ別の結果）に応じて、1位から8位に決勝相当の得点を与える。

個人・リレー種目における総合得点により、学校対抗の順位を決定する。

ただし、総得点が同点の場合は、次の手順に従い決定する。

(ア) リレーの得点数。

(イ) 全種目における入賞者数（8位までの表彰者、リレー種目は4名とする）。

(ウ) 4×200mフリーリレー（女子2部は4×100mフリーリレー）の成績上位校。

(エ) 以上の方法で決定しない場合は、大会委員長の判断に委ねる。

13. 表彰 個人 各種目の1位～3位に賞状を授与し表彰する。4位～8位に賞状を授与する。

団体 各リーグの1位に優勝杯と賞状を授与し表彰する。2～8位に賞状を授与する。

14. リーグ編成

〔男子1部〕	近畿大学 関西大学	関西学院大学 びわこ成蹊スポーツ大学	大阪体育大学 天理大学	同志社大学 大阪教育大学
〔男子2部〕	立命館大学 大阪国際大学	大阪大学 大阪公立大学	甲南大学 京都大学	神戸大学 大阪工業大学
〔男子3部〕	上記以外の参加校			
〔女子1部〕	近畿大学 関西大学	武庫川女子大学 びわこ成蹊スポーツ大学	同志社大学 関西学院大学	大阪体育大学 立命館大学
〔女子2部〕	上記以外の参加校			

今大会の団体成績に応じて、2023年度大会のリーグ編成を決定する。

男子 1部7位・8位と2部1位・2位、2部7位・8位と3部1位・2位を入替

女子 1部7位・8位と2部1位・2位を入替

15. 競技順序 各日とも午前は予選、午後は決勝を行う。

女子800m、男子1500m自由形は最終組以外を予選、最終組を決勝の時間帯に行う。

【第1日目 7月22日（金）】

開会式

1. 女子	50m	自由形	予選	21. 男子3部	200m	バタフライ	決勝
2. 男子	〃	〃	〃	22. 女子2部	〃	〃	〃
3. 女子	400m	自由形	予選	23. 男子2部	〃	〃	〃
4. 男子	〃	〃	〃	24. 女子1部	〃	〃	〃
5. 女子	200m	バタフライ	予選	25. 男子1部	〃	〃	〃
6. 男子	〃	〃	〃	26. 男子3部	200m	背泳ぎ	決勝
7. 女子	200m	背泳ぎ	予選	27. 女子2部	〃	〃	〃
8. 男子	〃	〃	〃	28. 男子2部	〃	〃	〃
9. 女子	100m	平泳ぎ	予選	29. 女子1部	〃	〃	〃
10. 男子	〃	〃	〃	30. 男子1部	〃	〃	〃
11. 男子3部	50m	自由形	決勝	31. 男子3部	100m	平泳ぎ	決勝
12. 女子2部	〃	〃	〃	32. 女子2部	〃	〃	〃
13. 男子2部	〃	〃	〃	33. 男子2部	〃	〃	〃
14. 女子1部	〃	〃	〃	34. 女子1部	〃	〃	〃
15. 男子1部	〃	〃	〃	35. 男子1部	〃	〃	〃
16. 男子3部	400m	自由形	決勝	36. 男子3部	4×100m	フリーリレー	タイム決勝
17. 女子2部	〃	〃	〃	37. 女子2部	〃	〃	〃
18. 男子2部	〃	〃	〃	38. 男子2部	〃	〃	〃
19. 女子1部	〃	〃	〃	39. 女子1部	〃	〃	〃
20. 男子1部	〃	〃	〃	40. 男子1部	〃	〃	〃

【第2日目 7月23日(土)】

41.	女子	200m	自由形	予選
42.	男子	〃	〃	〃
43.	女子	100m	バタフライ	予選
44.	男子	〃	〃	〃
45.	女子	200m	個人メドレー	予選
46.	男子	〃	〃	〃
47.	女子	800m	自由形	タイム決勝
48.	男子	1500m	自由形	タイム決勝
47.	女子	800m	自由形	最終組
48.	男子	1500m	自由形	最終組
49.	男子3部	200m	自由形	決勝
50.	女子2部	〃	〃	〃
51.	男子2部	〃	〃	〃
52.	女子1部	〃	〃	〃
53.	男子1部	〃	〃	〃

【第3日目 7月24日(日)】

69.	女子	400m	個人メドレー	予選
70.	男子	〃	〃	〃
71.	女子	100m	自由形	予選
72.	男子	〃	〃	〃
73.	女子	100m	背泳ぎ	予選
74.	男子	〃	〃	〃
75.	女子	200m	平泳ぎ	予選
76.	男子	〃	〃	〃
77.	男子3部	400m	個人メドレー	決勝
78.	女子2部	〃	〃	〃
79.	男子2部	〃	〃	〃
80.	女子1部	〃	〃	〃
81.	男子1部	〃	〃	〃
82.	男子3部	100m	自由形	決勝
83.	女子2部	〃	〃	〃
84.	男子2部	〃	〃	〃
85.	女子1部	〃	〃	〃
86.	男子1部	〃	〃	〃

54.	男子3部	100m	バタフライ	決勝
55.	女子2部	〃	〃	〃
56.	男子2部	〃	〃	〃
57.	女子1部	〃	〃	〃
58.	男子1部	〃	〃	〃
59.	男子3部	200m	個人メドレー	決勝
60.	女子2部	〃	〃	〃
61.	男子2部	〃	〃	〃
62.	女子1部	〃	〃	〃
63.	男子1部	〃	〃	〃
64.	男子3部	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝
65.	女子2部	〃	〃	〃
66.	男子2部	〃	〃	〃
67.	女子1部	〃	〃	〃
68.	男子1部	〃	〃	〃

87.	男子3部	100m	背泳ぎ	決勝
88.	女子2部	〃	〃	〃
89.	男子2部	〃	〃	〃
90.	女子1部	〃	〃	〃
91.	男子1部	〃	〃	〃
92.	男子3部	200m	平泳ぎ	決勝
93.	女子2部	〃	〃	〃
94.	男子2部	〃	〃	〃
95.	女子1部	〃	〃	〃
96.	男子1部	〃	〃	〃
97.	男子3部	4×200m	フリーリレー	タイム決勝
98.	女子2部	4×50m	〃	〃
99.	男子2部	4×200m	〃	〃
100.	女子1部	〃	〃	〃
101.	男子1部	〃	〃	〃

閉会式

16. 第98回日本学生選手権水泳競技大会 競泳競技への申込みについて

- (1) 本大会への出場申込を以って、本大会への出場とする。その他、参加資格は大会要項を確認すること。
- (2) リレー種目は、本大会のリレーに出場したメンバーを申込時点でのリレーメンバーとみなす。
- (3) リレーの補欠登録は、上記大会の大会要項を確認すること。
- (4) 団体外場校の決定方法は、上記大会の大会要項を確認すること。

17. 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為の対応

出場選手の他、当日入館するチーム関係者全員が以下の感染拡大防止対策を遵守する学校の申し込みを受け付ける。

国や自治体、主催者や施設管理者が定める措置や指示に従わず安全を確保できないと判断した場合、その内容によって参加者に対する本注意事項の厳格化、当該者および所属する学校の出場取消、競技会中止などの措置を取る。

- (1) 開催当日までに実施要項を変更する場合がある。
- (2) 安心・安全な競技会運営のために、入館者全員が大会初日から遡って72時間以内（正当な理由がある場合は最長1週間以内）にウイルス検査（PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など）を行い、陰性を確認する。
- (3) 以下に該当する学校は、大会への参加を認めない。(5)に従って申込取消しの手続きを行うこと。
 - ① 所属する学校が出場を許可しない場合（キャンパスや学部単位に指示された場合は該当選手のみ）。
 - ② 所属する学校単位に、来場初日から遡って7日前以降にチーム内（選手の他、マネージャーなどチームスタッフ名簿に記載した者）に感染者が確認された場合。また、上記(2)のウイルス検査にて陽性者が確認された場合。
但し、個人単位で以下の条件を全て満たす者は、参加（入館、出場）を認める。
 - A) 所属する学校が出場を許可している
 - B) 疫学調査が完了し、濃厚接触者に指定されていない
 - C) 上記(2)のウイルス検査にて、陰性が確認されている
- (4) (3)に該当しない場合も、来場初日から遡って7日前以降に以下の事項に該当する者は来場を禁止する。(5)に従い、申込取消しの手続きを行うこと。
 - ① 平熱を超える発熱
 - ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ③ だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）
 - ④ 嗅覚や味覚の異常
 - ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた方との濃厚接触がある場合
 - ⑥ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ⑧ （本項に限り来場初日から遡って14日前以降に、）政府が入国制限・入国後の監察期間を必要とする国・地域への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (5) 申込締切日から大会当日までに、上記(3)、(4)に該当する理由で申込みを取り消す場合、各チームの監督または部長が当支部事務局：<secretariat@swim-kansai.com>および情報システム委員会：<info.kcsa@gmail.com>へメールで報告すること。事務局にて申込取消しに該当すると判断した場合は申込金を請求しない。
- (6) 大会期間前においても国や自治体の要請に従い、感染リスクが高いとされる行動は控えること。
また、出発前には各所在地の自治体や学校から移動制限等の要請が出ていないか最終確認をすること。
- (7) 公共交通機関ではマスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (8) 大会期間中に大会参加者の感染が確認された場合、その時点で大会を打ち切る場合がある。この場合、実施済種目の申込金は徴収する。なお、発生した交通費や弁当の取消料等の諸費用は主催者では一切負担しない。
- (9) 無観客試合とする。また、選手以外のチーム関係者の入館可能人数を制限する場合がある。
- (10) 全ての入館者に健康観察表の提出を義務付ける。詳細は、当支部HPよりダウンロードして準備すること。
- (11) 館内の人数調整を目的に、入館可能時刻を指定する場合がある。エントリー会議資料を確認すること。
- (12) 全競技終了後、ミーティング等を行う場合は館内で実施をすること。館外でのミーティングは禁止する。
- (13) 会場内では、以下の注意事項を必ず守ること。
 - ① 入館前から退館後までの全ての場面で、人との距離を常に十分確保して行動すること。
 - ② マスクは各自持参し、衣服を着用している間は招集所内で他の選手と十分な距離を保つことができる場合を除いて常に着用すること。
 - ③ マスクを着用していない選手と会話する者は必ず、フェイスシールドまたはアイガードを着用すること。
 - ④ 選手は招集所やレース後など、マスクを外した状態での会話を控えること。
 - ⑤ こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施すること。
 - ⑥ 観客席は1席以上空けて着席すること（他人と隣り合う席は、荷物は置いてもよいが着席しないこと）。
 - ⑦ 更衣室は更衣の目的に限って使用すること。ロッカーは使用できない。控え場所としての利用や、飲食は禁止し、更衣室に置かれた荷物は忘れ物として取り扱う。競技会終了後に残った忘れ物は全て処分する。
 - ⑧ メガホンなどの応援用具、鳴り物の持ち込み、声を出しての応援は一切禁止する。
 - ⑨ 水泳用具の他、マットやボールなどのストレッチ用具は個人で用意し、他人と共有しないこと。
 - ⑩ 食事は個別に摂取すること。その際、十分な距離を保って対面しないよう着席し、会話は控えること。
 - ⑪ その他、エントリー会議資料に定める注意事項に従うこと。
- (14) 控え場所は主催者で決定し、当支部HPで公表する。
- (15) 公式掲示板は設置しない。競技結果は、当支部HPに掲載する。
- (16) 宿泊を伴う場合、可能な限りシングルユースが望ましいが、複数人数で利用する場合には居室内でもマスクを着用し、複数人が同時にマスクを外すことがないように注意すること。
- (17) 大会終了後の帰宅途中において、懇親会等の食事を伴う会合は控えること。 以上